

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p>1 農業大学校跡地活用及び跡地周辺の整備について (45分)</p> <p>農業大学校跡地活用及び跡地周辺の整備については、鶴ヶ島市総合計画のリーディングプロジェクトの1つである「水土里の交流圏の構築」として位置づけられ、藤縄市政の最重要施策として取り組まれております。企業誘致、多目的施設、環境保全の三位一体による整備方針の基で、地元地域としても、周辺のインフラ整備等、きちんとした受け入れ態勢を準備した上で、積極的な企業誘致等の事業展開を図っていただくよう要望してまいりました。</p> <p>農業大学校跡地は、地元市民にとって、昭和20年4月に埼玉県農民道場として開設され、戦時中の軍介入による半ば強引な買収により、当時の地主の多くは、泣く泣く土地を手放さざるを得なかったという辛い過去と、大学校周辺の水辺や緑地などが、地域の子ども達にとって、保育園や幼稚園などの身近な遠足地として、また、クワガタやカブトムシが捕れる愛着のある場所という想いのある土地であります。</p> <p>平成20年に首都圏中央連絡自動車道「圏央鶴ヶ島IC」周辺地域の整備についての要望書が、市から県に対して提出され、農業大学校の跡地活用に向けた取組がスタートし、これまで県との協議を進めていく中、事業化に至るまで様々な紆余曲折の経緯があったと思われまます。</p> <p>都市計画道路川越鶴ヶ島線の用地買収など、周辺整備が進められる中、今年度、県による環境影響評価(環境アセスメント)が実施され、市も都市計画変更等の市街化区域への編入に向けた手続きを進めながら、これから具体的に企業誘致等が動いていくものと思われまます。</p> <p>これまでの様々な経緯を踏まえ、農業大学校跡地活用及び跡地周辺の整備の現状と今後について、以下質問いたします。</p> <p>(1) 農業大学校跡地活用への市長の想いについて (2) 環境影響評価及び市の都市計画変更手続きの進捗について (3) 都市計画道路等周辺インフラ整備の進捗について (4) 跡地内における管理区分の考え方について (5) いわゆる地域未来投資促進法について (6) 現在考えられるタイムスケジュールについて</p>	市長

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p data-bbox="172 353 1074 443">2 大谷川の大橋市民センター周辺における葦の大量繁茂について (15分)</p> <p data-bbox="165 495 1115 611">大谷川の大橋市民センターから東側の関越自動車道までの区間と関越自動車道から東側の紅琳あたりまでの区間において、最近、葦が大量に繁茂しております。</p> <p data-bbox="165 618 1121 734">高さが2mを越える葦が川幅いっぱい十数メートルにわたり、数箇所点に点在しながら、川を覆い尽くすように大量に繁茂しており、行き場を失った鯉などが中洲で死んでいるのも目にします。</p> <p data-bbox="165 741 1121 815">こうした状況は、台風やゲリラ豪雨の際、川の流れが著しく妨げられ、川の氾濫を招きかねません。</p> <p data-bbox="165 822 1121 940">私は、年2回、大谷川源流の会の方々の大谷川の清掃作業に参加させていただいておりますが、過去に、これほどまで大量に繁茂しているのを見たことがありません。</p> <p data-bbox="165 947 1121 1149">先日、太田ヶ谷自治会長から市長に現状を説明していただき、対策を要望したところ、速やかに草刈等の対応していただき、感謝しております。しかし、それ以前の6月にも、同じような状況で草刈をしていただき、2か月で元に戻っているため、根本的な解決方法を考えていく必要があると思われまます。</p> <p data-bbox="165 1155 1121 1314">昨今、川の水量が少なくなっていることも原因の1つと考えられ、難しい問題であると思いますが、衛生上、また災害防止の観点からも、より効果的で、根本解決に繋がるような対応について検討していただきたく、以下の質問をいたします。</p> <p data-bbox="185 1361 619 1478">(1) 大量繁茂の原因について (2) 他の河川の状況について (3) 解決方法について</p>	市長